

第十三回与謝野町 蕪村顕彰全国俳句大会

【題字】宮津天橋高等学校加悦谷学舎 書道部 1 年 林 杏奈

丹波の加悦といふ所にて

夏河を越すうれしさよ手に草履

全国俳句大会

- 日時 11月24日(日)
- 会場 生涯学習センター 知遊館
- 内容 事前投句・当日投句の表彰、
座談会など

事前投句

(自由題の部
前書俳句の部)

募集中

俳

人・与謝蕪村の母親
の故郷といわれる与

謝野町。名句「夏河を越すうれしさよ手に草履」には「丹波の加悦といふ所にて」の前書きがあり、当地で詠まれたことがわかります。文人たちが培ってきた俳句文化の振興と、与謝蕪村の顕彰を目的に、13回目となる「与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会」を開催します。

実行委員会では8月19日まで、事前投句(自由題の部・前書俳句の部/未発表作品に限る)を募集しています。多くのご応募をお待ちしています。



応募種別

自由題の部：三句一組で一人一組限り
前書俳句の部：20字以内の前書き付きの俳句で一人一句限り

※両方への応募も可能です

応募料

1000円(一人あたり)

選者

《自由題の部》塩見恵介氏、山田佳乃氏
《前書俳句の部》田中春生氏、山尾玉藻氏

当日投句(無料)

一人一句限り

その他

※受け付けは会場で午前10時30分まで
募集要項は、役場各庁舎と図書館(本館・各分室)にあります。

問 江山文庫 ☎43・2180



大会ホームページ

